

# 第8回 まちづくり町民会議

2019/7/18 PM7:00

@商工会 2階

《式次第》 19:00~20:40 (100分)

- 1 基本計画必要事項 検討 60分
- 2 事業施策提案書の提出 30分
- 3 その他 10分
  - ①次回 8月22日 午後7時 中央公民館
  - ②その他

## 配布資料

- 資料1 第7回町民会議質問 町施設の耐震化の方針について
- 資料2 基本計画必要事項 検討日
- 資料3 基本計画必要事項

## 2019年度町民会議の目標

### 【目標】

まちづくり：住民目線での課題と、将来こんな知名町になってほしい提案

新庁舎建設：新庁舎の基本設計への意見をする

## 資料2 基本計画必要事項

\* 基本的な事項を決定し、基本設計を発注する仕様書として使用

番号	項目	検討日	備考
1	構造	6月13日	
2	階数	7月18日	
3	床面積・敷地面積	8月	
4	建物の配置	8月	
5	新庁舎 課配置	8月	駐車場
6	座席レイアウト	8月	
7	構造体 (RC・木造等)	7月18日	
8	機能1 防災・防犯	7月18日	防災無線設備、非常用発電機
9	機能2 <u>ユニバーサルデザイン</u>	7月18日	エレベーター、多目的トイレ *グローバル→ユニバーサル
10	機能3 セキュリティ	7月18日	
11	機能4 プライバシー保護	7月18日	
12	機能5 住民サービス	8月	交流施設、ATM
13	機能6 再生可能エネルギー	7月18日	地中熱、風力等
14	機能7 緑化	8月	庁舎内外
15	機能8 会議室・相談室	8月	
16	機能9 その他必要とする機能	8月	
17	議会	12月	
18	備品購入	12月	
19	用地購入	7月18日	
20	地質調査	7月18日	
21	ICTの利活用	12月	
22	周辺整備	12月	道路整備・拡張
23	交通関係	12月	定期バス
24	財源について	12月	使用財源、財政シミュレーション
25	発注方法について	12月	PFI、入札

スケジュールでは、7・8・12月が新庁舎の基本項目検討であったが、進捗状況から7・8・9・11・12月の5回に増やします。

■第7回町民会議質問 町施設の耐震化の方針について

耐震診断が必要な建物は、昭和56年6月1日以前に建設した建物。

教育施設については、耐震と耐震補強及び建替えを実施中。

耐震補強については、震度6にも耐えうるようにしています。

以下の施設については、個別計画で建替え・解体等の対応を検討しています。

# 資料 1

番号	建物名称	施設名称	建物構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日	備考
1	林業事務所	林業事務所	鉄筋コンクリート	66	昭和35年11月1日	
2	林業事務所 倉庫	林業事務所	木造	19	昭和35年11月1日	
3	1号棟	田皆団地	コンクリートブロック	59	昭和37年4月1日	
4	2号棟	田皆団地	コンクリートブロック	59	昭和37年4月1日	
5	庁舎	知名町役場	鉄筋コンクリート	777	昭和38年1月1日	
6	1号棟	知名A団地	コンクリートブロック	63	昭和39年4月1日	
7	2号棟	知名A団地	コンクリートブロック	63	昭和39年4月1日	
8	中央公民館 本館	中央公民館	鉄筋コンクリート	366	昭和39年7月3日	
9	教員住宅 21	教員住宅 下平川小学校	鉄骨造	42	昭和39年12月1日	
10	教員住宅 21	教員住宅 住吉小学校	鉄骨造	42	昭和39年12月1日	
11	1号棟	自動車学校公営住宅	コンクリートブロック	62	昭和40年4月1日	
12	教員住宅 22	教員住宅 下平川小学校	鉄骨造	42	昭和41年11月1日	
13	旧田皆駐在所	旧田皆駐在所	鉄筋コンクリート	65	昭和42年11月1日	
14	瀬利党団地	瀬利党団地	コンクリートブロック	63	昭和43年4月1日	
15	別館1(水道環境課)	知名町役場	鉄筋コンクリート	331	昭和44年4月1日	
16	010_プール専用付属室	知名小学校	鉄骨造	24	昭和44年7月1日	
17	別館2(農政課・耕地課)	知名町役場	鉄筋コンクリート	185	昭和45年3月1日	
18	校舎	上城幼稚園	鉄骨造	9	昭和45年7月1日	
19	老人ホーム	老人ホーム(長寿苑)	鉄筋コンクリート	853	昭和45年7月25日	
20	006_体育倉庫	上城小学校	鉄骨造	15	昭和46年1月1日	
21	005_屋内運動場	下平川小学校	鉄筋コンクリート	488	昭和46年2月1日	耐震診断済
22	教員住宅 22	教員住宅 知名中学校	鉄骨造	50	昭和47年3月1日	
23	教員住宅 22	教員住宅 知名小学校	鉄骨造	50	昭和47年3月1日	

番号	建物名称	施設名称	建物構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日	備考
24	中央公民館 S47増築	中央公民館	鉄筋コンクリート	382	昭和47年3月1日	
25	大徳分団車庫	大徳分団車庫	鉄筋コンクリート	50	昭和48年2月1日	
26	008_屋内運動場	住吉小学校	鉄筋コンクリート	486	昭和48年3月1日	耐震診断 耐震補強済
27	給食センター	学校給食センター	鉄筋コンクリート	395	昭和48年3月1日	
28	教員住宅 23	教員住宅 知名小学校	鉄骨造	50	昭和48年3月1日	
29	田皆へき地保健福祉館	田皆へき地保健福祉館	鉄筋コンクリート	277	昭和48年6月1日	
30	ひまわり苑	老人ホーム(長寿苑)	鉄筋コンクリート	66	昭和49年3月1日	
31	水連洞センター	水連洞センター	鉄筋コンクリート	211	昭和49年4月1日	
32	知名町地域包括支援センター	知名町地域包括支援センター	鉄筋コンクリート	254	昭和49年5月1日	
33	007_屋内運動場	上城小学校	鉄筋コンクリート	537	昭和51年3月1日	耐震診断済 大規模改修済
34	田皆加工展示場	田皆加工展示場	鉄筋コンクリート	195	昭和51年3月31日	
35	上城保健福祉館	上城保健福祉館	鉄筋コンクリート	166	昭和51年4月1日	
36	自然休養村管理センター	自然休養村管理センター	鉄筋コンクリート	991	昭和52年3月31日	
37	1号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
38	2号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
39	3号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
40	4号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
41	5号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
42	6号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
43	7号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
44	8号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
45	9号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和52年4月1日	
46	田水団地(上)集会所	田水団地(上)集会所	鉄筋コンクリート	69	昭和52年4月1日	
47	校舎	住吉幼稚園	鉄筋コンクリート	203	昭和53年3月1日	
48	校舎	上城幼稚園	鉄筋コンクリート	98	昭和53年3月1日	
49	竿津分団車庫	竿津分団車庫	鉄筋コンクリート	38	昭和53年10月1日	
50	議会議事堂	知名町役場	鉄筋コンクリート	911	昭和53年11月1日	
51	屋子母分団車庫	屋子母分団車庫	鉄筋コンクリート	43	昭和54年3月1日	
52	校舎	下平川幼稚園	鉄筋コンクリート	292	昭和54年3月1日	

番号	建物名称	施設名称	建物構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日	備考
53	008_校舎	田皆小学校	鉄筋コンクリート	484	昭和54年3月1日	北側校舎耐震診断耐震補強済
54	保健センター	保健センター	鉄筋コンクリート	507	昭和54年4月30日	
55	日吉歯科医院貸付物件	日吉歯科医院貸付物件	鉄骨鉄筋コンクリート	86	昭和54年4月30日	
56	上平川へき地保健福祉館	上平川へき地保健福祉館	鉄筋コンクリート	231	昭和54年5月1日	
57	野営場等林間休養施設 管理事務所	野営場等林間休養施設	鉄筋コンクリート	141	昭和54年6月1日	
58	野営場等林間休養施設 宿直室	野営場等林間休養施設	鉄筋コンクリート	25	昭和54年6月1日	
59	知名保育所	知名保育所	鉄筋コンクリート	540	昭和54年9月11日	
60	住吉地区振興センター	住吉地区振興センター	鉄筋コンクリート	254	昭和55年3月1日	
61	10号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	277	昭和55年4月1日	
62	11号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	249	昭和55年4月1日	
63	12号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	373	昭和55年4月11日	
64	知名町観光農林漁業経営管理施設	知名町観光農林漁業経営管理施設	鉄筋コンクリート	151	昭和56年3月31日	
65	老人福祉センター	老人福祉センター	鉄筋コンクリート	582	昭和56年3月31日	
66	13号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	257	昭和56年4月1日	
67	14号棟	田水団地	鉄筋コンクリート	385	昭和56年4月1日	
68	えらぶ特産品加工場(総合育苗センター 倉庫)	総合育苗センター	鉄筋コンクリート			
69	農業委員会 倉庫	知名町役場	鉄筋コンクリート	24		
70	耕地課 倉庫	知名町役場	鉄筋コンクリート			
71	第2会議室	知名町役場				
72	第3会議室	知名町役場				
73	選管事務所	知名町役場	鉄骨造	29		
74	知名町役場公用車車庫	知名町役場		236		
75	納税相談室	知名町役場				

## §基本計画必要事項 No.2 階数

\*基本方針であること説明する

区分	平屋建て	2階建て	備考
1.敷地面積	床面積＝敷地面積	床面積＝約1/2敷地面積 *用地の有効活用	
2.基礎費用	床面積＝基礎面積	床面積＝約1/2基礎面積	
3.階段・エレベーター	不要	必要 *エレベーター・階段部分の床面積が必要、 但し、建設場所によってはエレベーターは不要になることもある	
町としての考え	<p><b>* 2階建て</b>            建築費用を抑えることが出来る。            但し、窓口サービスの課は1階に集約することが前提である。</p> <p>新庁舎の建設場所によっては、エレベーターは不要となることもある。</p> <p>地下室を設ける場合は、地下に高圧発電設備・非常用発電設備を整備する。</p>		

\*これまでの基本構想検討委員会・町民会議・役場内部検討内容を加味しています



例：立体駐車場から、新庁舎2階にはいるイメージ

## §基本計画必要事項 No.7 構造体

区分	RC造(鉄筋コンクリート)	木造	備考
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐久性の高さ (耐火構造であり、地震を点ではなく面で受けて揺れを分散させるため、耐震性あり)</li> <li>・ 台風に強い</li> <li>・ 高い気密性 (空調効率が高い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木材の吸放湿性 (湿度の調節機能)</li> <li>・ 建築コストの安さ</li> <li>・ 間取りの自由度</li> </ul>	
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築費用の高さ (建築期間を要する、強固な地盤が不可欠)</li> <li>・ 結露 (断熱対策が不十分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木材の劣化</li> <li>・ シロアリの被害</li> <li>・ 火災時の被害の大きさ</li> </ul>	
町としての考え	<p>本町は、台風の常襲地帯であるため、基本RC造とする。</p> <p>但し、庁舎内部には木のぬくもりと、湿度調整のため可能な限り、木材を活用する。(大山の町有林の活用も検討する。)</p> <p>また、公用車駐車場や(一部)書庫などの庁舎内部になくても支障がない部分については、S造(鉄骨)にすることで、建設費用を抑える工夫をする。</p>		

## §基本計画必要事項 No.8 防犯・防災

### 防犯

#### ①出入口について

現庁舎は、複数個所から庁舎内に入ることが出来、防犯面を考慮した場合、管理がしづらく危険な状況にあります。新庁舎においては、管理の面を含め、庁舎への出入り口については、必要最小限とする。

また、時間外や休日・祝日の庁舎の出入りについては、原則1か所のみとし、ICT等を活用した入退室管理システムの導入をする。

但し、会議室（多目的を想定）は、区長会や選挙における期日前投票所として利用されることが想定されるため、配慮を行う。

#### ②外灯の設置

新庁舎の屋外については、必要最低限の外灯を設置し、防犯機能を高めるものとする。

### 【防災】

#### ①災害対策本部機能

災害が発生した場合などに、災害対策基本法第23条により、地域防災計画に基づいて町長を本部長として設置される機関です。

被害状況や救護需要の把握、災害対策活動の指揮、自衛隊をはじめとする国・県等との連携や調整等を行い、防災活動の拠点となります。

現在、活用する財源として、公共施設等適正管理推進事業（公共施設等総合管理計画・個別施設計画・業務継続計画の策定が必須。）

また、現在の庁舎には、災害対策本部を設置するための専用スペース（災害対策室など）は設けられていないため、一般の会議室等を利用することが想定されていましたが、庁舎内に災害対策本部を設置・維持できるような環境を整備することが必要である。

また、災害時の水や食料等の支援物資の輸送や、道路等の災害現場で対応するための公用車の燃料（ガソリン等）が不足することが想定されるため、燃料等を確保する。

設備としてテレビ会議等が行える環境を整える。

なお、災害対策本部は平時は課長会等でも活用するよう効率的な活用が出来るよう配慮する。



## ② ライフラインのバックアップ

ライフラインが遮断された場合を想定し、一定期間（1時間～72時間程度）のバックアップ機能を備えることが必要となります。

- ・ 自家発電施設の設置
- ・ 災害用井戸の設置
- ・ トイレ等の雨水利用
- ・ ポンプ等を使用しない自然流下型の下水道整備

## § 大型モニターを備え付けた災害対策本部(群馬県)



§ 自然流下型のベンチ型トイレ



§ 防災ベンチ、非常時はかまど利用

## §基本計画必要事項 No.9 ユニバーサルデザイン

ユニバーサル=普遍的な、全体の、という言葉が示すように、年齢や性別、身体的状況、国籍、文化、言語、知識、経験などの違いに関係なく、すべての人が利用できる施設や製品、環境などのデザインを指します。

本町において、現庁舎環境では誰にでも優しく配慮された設備が進んでいないため、積極的にユニバーサルデザインを導入する。

### ユニバーサルデザインの7つの原則

1. 公平性：どんな人でも公平に使えること
2. 柔軟性：使う上で自由度が高いこと
3. 単純性：使い方が簡単で、すぐに分かること
4. わかりやすさ：必要な情報がすぐに分かること
5. 安全性：うっかりミスが危険につながらないこと
6. 省体力：身体への負担がかかりづらいこと（弱い力でも使えること）
7. スペース確保：接近や利用するための十分な大きさと空間を確保すること

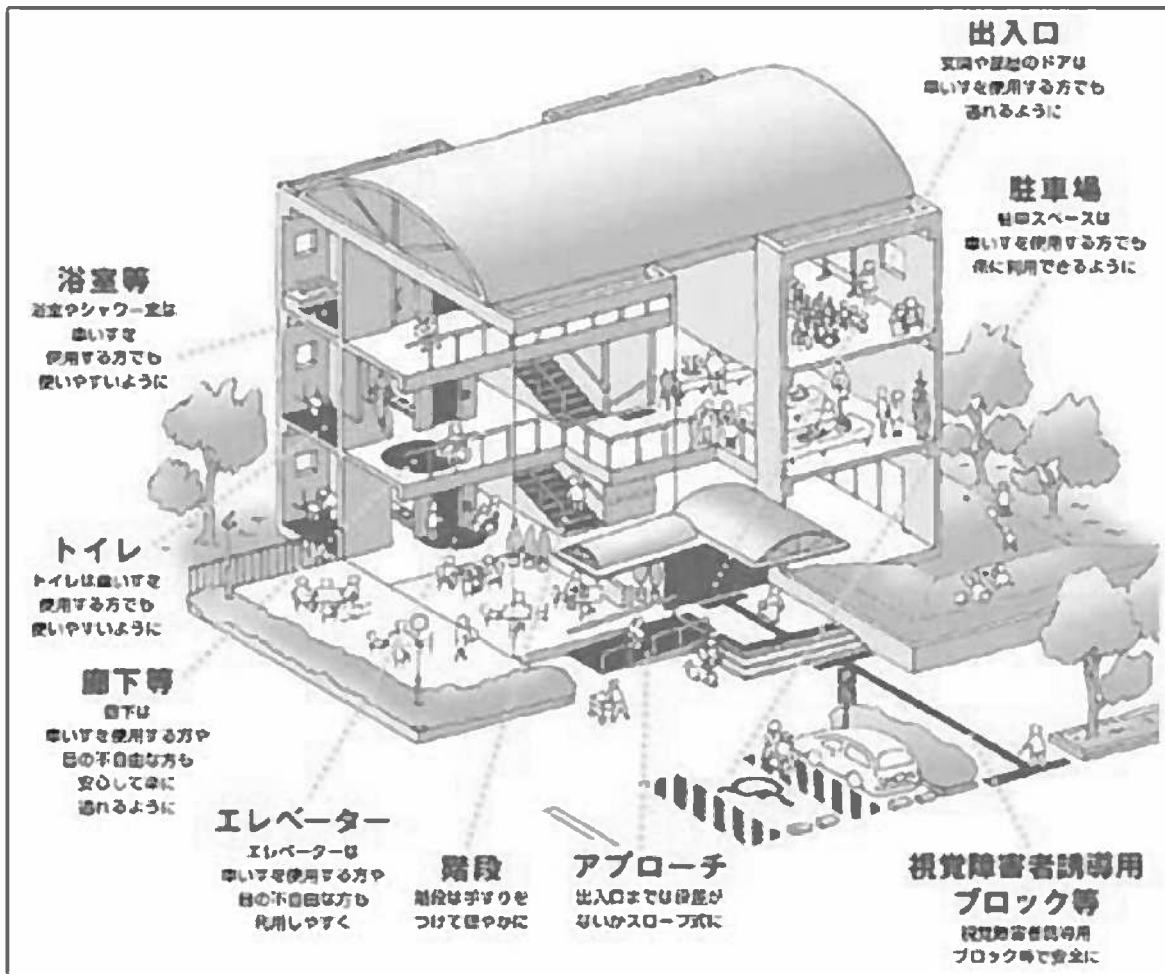
### ・案内用のサイン表示にはユニバーサルフォントの活用

表示は、「視認性（見つけやすさ）」と「識別性（区別のしやすさ）」に分解することができます。サインの大きさや文字の大きさは、視認性に影響します。また、字体もサインに適しているものとそうでないものがあります。

市民課窓  
市民課窓  
市民課窓

（例えば文字の太いところと細いところの差が大きい明朝体よりも、太さが均一なゴシック体の方がサインに向いていると考えられています）

参照：コクヨ



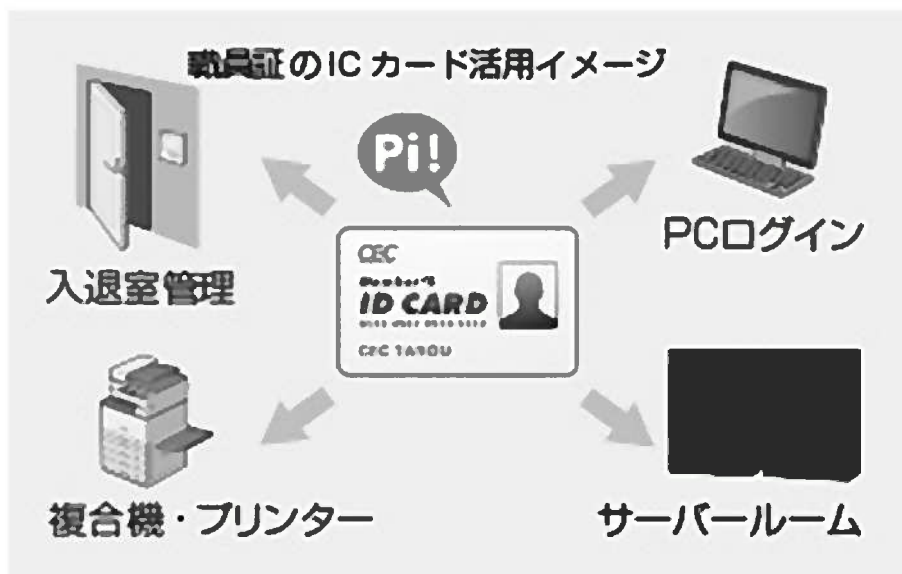
資料：国土交通省



参照：羽田空港

## §基本計画必要事項 No.10 (情報)セキュリティ

個人や行政情報の保護・管理のため、セキュリティ対策でICT技術を利用する。



## §基本計画必要事項 No.11 プライバシー保護



住民からの相談等について必要なプライバシーの保護が出来る窓口カウンターの導入を図る。また、個別相談が行える部屋を整備するとともに、出入りについても考慮する仕組みをつくる。

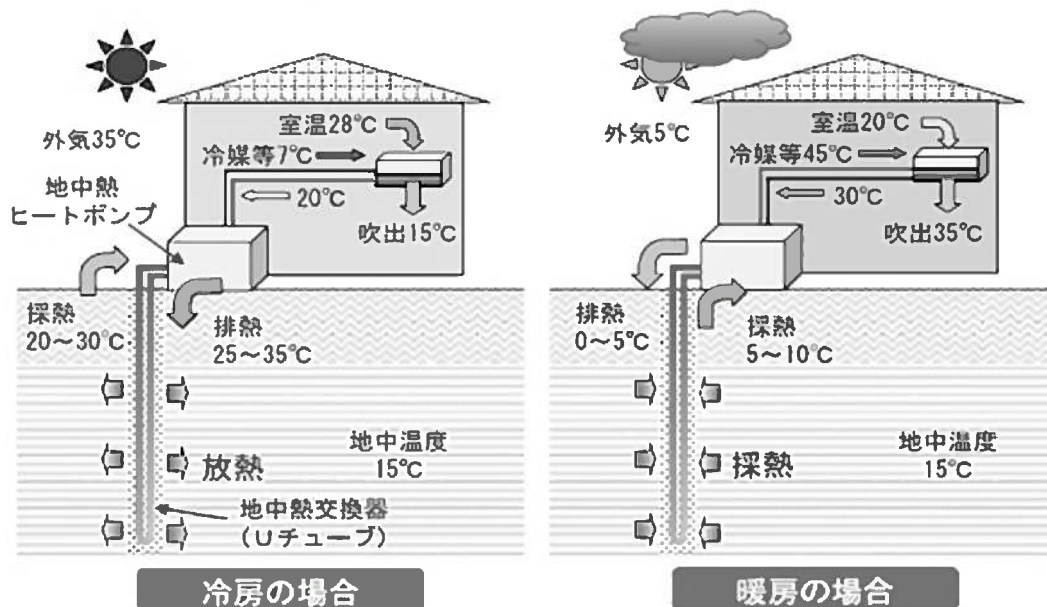
また、カウンターから待合席の距離についてはプライバシーが保護できるよう適切な間をあける。

## §基本計画必要事項 No.13 再生可能エネルギー

化石燃料に頼らず、低炭素社会を目指し、再生可能エネルギーを導入する。

また、そのメリットとしては、台風常襲地帯である本町にとって、停電時等の活用が見込まれる。

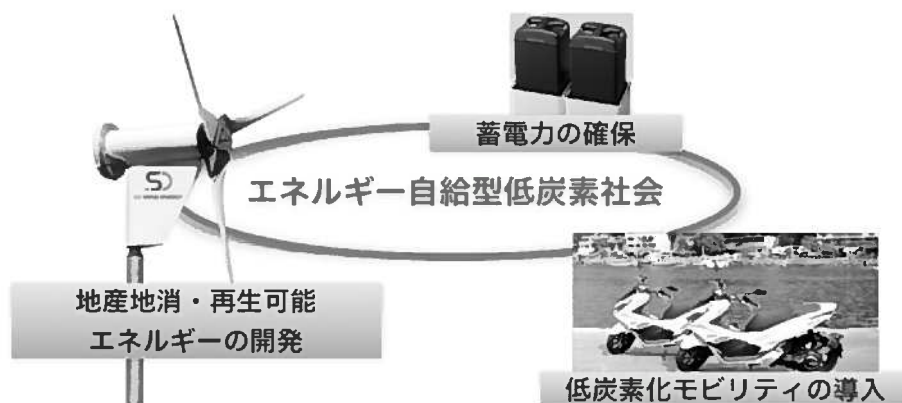
### \*地中熱を利用した空調システムの導入検討



沖永良部島は隆起サンゴ礁で、形成されており、その地下には大量の水を蓄えています。

その地下水は年間をとおして一定の温度 15°C~17°C で、地中熱交換機を利用し、空調に利用することで概ね 49% 程度の消費電力の削減を見込まれるので、新庁舎建設時に導入する。

### \*風力発電から蓄電池



風力により発電し、そのエネルギーを蓄電池に貯めて使用する。

災害時の非常用発電のバックアップとして活用が見込まれ、平時には電気自動車・電動バイクへの利用が想定される。

\* 太陽光発電



太陽光発電による常時使用する電力として利用する。

\* 導入にあたり、実証実験等を行うのが前提。

## §基本計画必要事項 No.19 用地購入



- ①地点A 約2,200㎡ 2019地価公示価格 瀬利覚2253番1 4万円/坪  
 ②地点B 約8,500㎡ 2015取引価格 瀬利覚 1万円/坪

### 2 庁舎延床面積（現庁舎の配置されている課から算出）

- ①総務省基準 3,067㎡  
 ②国土交通省基準 3,415㎡

#### 【参考】

- 現知名町庁舎 2,065㎡  
 新与論町庁舎 1,999㎡  
 新和泊町庁舎 3,634㎡  
 知名町保健センター 594㎡ (S54)  
 包括支援センター 254㎡ (S49)

(和泊町やすらぎ館 1002㎡：和泊町公共施設等総合管理計画より)

\*現庁舎は、本庁舎・議会棟・会議室棟・子育て支援課・農林課、耕地課、選挙管理委員会、第2会議室が対象

### 3 駐車場について

あしびの郷・ちな 普通車110台、大型車両6台、障がい者・妊婦優先 5台  
 農業水利事業所 舗装箇所 普通車40台（目視）

#### 【参考】

現庁舎 職員出勤形態 車81台、バイク16台、自転車3台、徒歩16人  
 包括支援センター 車5台  
 保健センター 車 10台 車96台（職員）  
 公用車 27台（包括・保健センター含む） 総合計123台

\*区長会 21台、農業委員、17台 保健センター 健診 最大31台

\*あしびの郷・ちなイベント日（ホール）

H29 平日 朝5回・昼15回・夜11回 計31日  
 H29 土・日・祝日 朝8回・昼14回・夜12回 計34日  
 H30 平日 朝6回・昼10回・夜23回 計39日  
 H30 土・日・祝日 朝13回・昼23回・夜16回 計52日

#### 4 役場新庁舎建設基本構想検討委員会における答申（抜粋）

新庁舎建設の候補地に関することから

拡張性のある場所

- ・ 公共施設の集約化や時代のニーズにも対応できるスペースの確保
- ・ ドクターヘリ、緊急車両が利用可能な場所
- ・ 公共交通の利用や、十分な駐車場が確保できる場所

#### 5 まちづくり町民会議における意見

将来性

- ・ 建築コスト（仮庁舎が不用）、将来負債の懸念（人口減）
- ・ 災害に強いまちづくり
- ・ 拡張性に富む（駐車場確保・施設集約）

問題点・解決方法

- ・ 場所が孤立・隔離（住民の目から）
- ・ 新庁舎と商店街をつなぐ道路の整備(商店街から遠い)
- ・ 坂道があぶない

#### 6 水利事業所について

2021年に完成を予定しており、**令和4年度** 引き渡される予定。

事務所面積643.10㎡

車庫97.55㎡

鉄骨造2階建て740.65㎡

平成19年度完成 耐用年数22～38年

【参考】中央公民館915㎡（S39）

町立図書館534㎡（H2）



【町として】

駐車場の不足や、拡張性を考慮し必要最低限の用地購入を行う。



## §基本計画必要事項 No.20 地質調査

前段でA・Cの土地は盛土であることが事前調査で判明しました。